

255) 倅せグッズ

あのころの^{かばん}鞆には 倅せが詰まっていた
学校に行くことが なによりも楽しくて
消しゴムのお人形 ディズニーのキャラクター
わたしにはなにもかも たいせつなものだった

学校の帰り道 バス停に腰掛けて
^{ともだち}親友と倅せの 見せっこを楽しんだ
消しゴムもディズニーも ふえてゆく喜びを
なんとなく感じては 倅せにひたっていた

いつの間に倅せは 消しゴムでなくなって
今はもう鞆には 倅せはなにもない
幼き日遊んでた ^{ともだち}親友に会いたくて
あのころに夢をみた 倅せが懐かしい

ほんとうの倅せは 愛し合い信じ合い
平凡に生きてゆく 人生と気づくまで
どれだけの哀しみを 繰り返したことだろう
今はただあのころの 無邪気さが懐かしい

ほんとうの倅せは 平凡な毎日を
ひたすらに生きて行く 人生と気づいたの